



<校訓>
敬愛 自主 剛健

未来橋

令和6年11月-②

高浜町立高浜中学校

Takahama Junior High School



決意新たに後期生徒会スタート

「後期生徒会テーマは、『飛-REAL』です。」
先日、生徒総会において後期生徒会長が、
所信表明をしてくれました。

「Be Real」=「リアルであれ」という意味
で、今 Z 世代の若者に支持され、インスタ
グラムに対抗して生まれた映えないアプリ
「Be Real.」に掛けたそうです。デジタル
加工や生成 AI による盛った世界ではなく、
飾らない本当の自分を交わし合おうという
意味を込めたと説明がありました。



←
ロゴ
デザ
イン



生徒総会

特に「笑顔」「元気」「あいさつ」が飛び
交う学校にという思いを込めたと力強く発
表してくれました。

具体的な活動の柱として、

- 1 ハピ活の継続とグレードアップ
- 2 あいさつキャンペーン
- 3 縦割り活動の充実
- 4 3年生 thank you の会

を計画しているということです。

生徒総会では、全校の生徒から提案や質
疑応答が活発に行われ、これから生徒会執
行部や各専門委員会で検討していくことにな
ります。

前期生徒会や3年生から引き継いだ素晴
らしい校風と伝統に新たな味付けをしなが
ら、創意と主体性を発揮していってほしい
と思います。

心通い合わせた素晴らしい合唱

先日、校内合唱コンクールを開催し、見事
なハーモニーが体育館一杯に響き渡りまし
た。練習の最初の頃は、なかなか声が出な
かったり、音程が合わなかったりと思うよ
うな合唱にならなかったようです。しかし、
事前の縦割り合唱発表会で3年生の出来栄
えに刺激を受けたり、相互にアドバイスを
送り合ったりする中で、一層練習にも熱が
こもり、1日中、校舎のあちらこちらから歌
声が聞こえてくるほどでした。



本番では、どのクラスも素晴らしい仕上
がりで、一生懸命な表情や、終わった後に互
いのがんばりを称え合う爽やかな姿が見ら
れました。みんなで心を1つにしようと練
習を重ねてきたことで絆が深まり、賞以上の
成果と忘れ得ぬ思い出を残すことができ
たのではないかと思います。

パラアスリートの生き方に学ぶ

東京パラ五輪車いすバスケットボール銀メダリストの宮島徹也さんを招き、実技指導と講演をしていただきました。

もともと運動が得意ではなかったという宮島さん。中学生からバスケットを始め自信がつきはじめて矢先、事故で左足を失い大きな絶望感を味わっていました。しかし、友達や家族の温かな支えがあり再起。努力を重ね念願の日本代表に選出された喜びを語られました。



加えて、「夢や目標をもって、つかみ取ろうと諦めずに努力や挑戦をしているとチャンスが訪れる。たとえ夢が叶わなくても、がんばっていれば必ず見ている人がいて応援してくれる。周囲の助けを借りることも大事な力だよ。」と、経験をもとに温かい励ましをいただきました。生徒達は、熱意溢れる一言一言に耳を傾け、新たな気づきを得ているようでした。



人は一人では生きていくことはできません。社会の中で支え合いながら生きています。自分一人ですることができることも大切ですが、難しい時は人の力を借りること、困っている人に声をかけ、必要に応じて手助けすることが「自立と共生」につながることを改めて感じました。

地域とともに歩む高中生

【箱庭市】



杜仲茶PRコーナーの運営



赤ふん坊やグッズのPRと販売



国際交流コーナーの運営

【はまなすマラソン】



運営支援ボランティア



吹奏楽部の応援演奏